



八郎潟、船着場からの雪景色

国際ロータリー第2540地区

ガバナー月信 1月

2024年 No.7

“ひとり一人の奉仕が光をともし、みんなの明かりに”

- RI 会長メッセージ
- ガバナーメッセージ
- 花輪 RC の活動
- 秋田県社会福祉協議会へ寄付金贈呈
- 新会員紹介
- ロータリー財団 PHF 紹介

1月のテーマ

職業奉仕月間 1月6～14日：GE 国際協議会 1/27 ポール・ハリス命日
職業奉仕と地域経済の発展 職業・社会・国際たより-2
ローターアクトクラブ多地区合同会議



第2540地区 2023-24年度ガバナー 淡路 徹



世界に希望を生み出そう

RI 会長メッセージ

ゴードン R. マッキナリー

2023-24 年度会長

2024 年 1 月

現在の世界情勢を思うと、戦争で失われた人命や破壊された街を
思い涙せずにはいられません。

市民を傷つけ、自宅を奪い、平和的な解決策を探ることなく武力に訴える争いに、ロータリーは一貫して反対し、国際法の遵守と尊重を提唱しています。世界にどれほど暗雲が立ちこめていても、平和を守り、促進するために力強く行動を起こすことを信じています。

同時にロータリーは、国際的、非政治的、非宗教的な組織としての立場を真剣に受けとめています。ロータリー会員のグローバルな視点と経験を尊重し、平和構築の取り組みにおいて最大限の成果をあげるために、私たちが紛争においてどちらか一方の陣営を選ぶことはありません。

ロータリーは、平和な世界を築くという大義のもとに結集した、世界各地の 140 万人の会員で構成されています。世界中のロータリー会員の健康と身の安全、それに会員たちが暮らし、活動している地域社会をほかの何よりも重視し、活動にあたっています。

私たちは紛争地の人びとに人道的支援を提供するために行動し、グローバルに活動しているため、文化や国境を越えた交流や絆をもたらしながら、平和構築と紛争予防を促進する必要があります。

ロータリーはこういった絆を活かして、これまで何十年もの間、奉仕プロジェクトを実施し、平和フェローシップと奨学金を支援し、ロータリー平和センターのような恒久的な平和の構築をもたらすプログラムを立ち上げてきました。また、積極的平和を促進するために、貧困、差別、民族間の対立、教育機会の欠如、資源の不均等な分配など、紛争の根本原因にも取りくんでいます。

平和の実現を望むロータリー会員は、ほかのロータリー会員とともに難民や避難民の支援、医療支援などのプロジェクトに取り組むために地区補助金とロータリー財団のグローバル補助金を活用できます。

また、平和に焦点を当てたロータリー行動グループ、友情交換、親睦活動グループ、国際共同委員会に協力したり、参加したりすることもできます。平和構築と紛争予防の取り組みには、地区財団活動資金や地区の資金も活用できます。

ロータリー積極的平和アカデミーでは、会員であるなしを問わず、誰もが利用できる無料のオンラインコースで平和構築について詳しく学ぶことができます(positivepeace.academy/rotary)。

世界中で起こっている暴力行為や残虐行為がエスカレートしていることは否定できません。世界平和はもろく、危険はますます高まっています。

それでも、共通の目標に向かって世界中の人が団結することは可能です。何といたっても、ロータリー会員は世界各地で日々そうしているのですから。共通の目的のために団結するロータリーの力が、この暗黒の日々から抜け出す道を照らす光となりますように。ともに、世界に希望を生み出しましょう。

2023-2024 年度 地区大会挨拶



国際ロータリー2540 地区

ガバナー 淡路 徹

新年のごあいさつ

令和6年、2024年 明けましておめでとうございます。

RI 第2540地区 42クラブのロータリアンの皆様におかれましては、辰年の新年をすこやかに迎えの事とお慶び申し上げます。

元旦午後4時過ぎ、震度7強の「令和6年能登半島地震」が発生し、不運にも亡くなられた多数の皆様にご冥福をお祈りし、ご家族、ご親族関係者の皆様に哀悼の意を表します。合わせて石川、富山、福井、新潟等など、この度の震災で被災された皆様にお見舞いを申し上げます。

さて、2023-2024年度 RI テーマ「世界に希望を生みだそう」と RI 第2540地区スローガン「一人ひとりの奉仕が光をともしみんなの明りに」のもと、会員各位のご尽力とご協力に支えられおかげ様で半期が過ぎました。誠にありがとうございます。

2021年から2023年前半まで世界中に猛威を振るった新型コロナ変異株は、世界が社会的にも経済的にも収縮せざるを得ない時をもたらしました。

昨年5月頃より、ようやく世界が一気に開放した状態で、約3年の間に国を超えたweb会議、AIロボット、ドローン等の進化は目を見張るものがあります。しかしロシアのウクライナ侵攻やイスラエルのガザ地区侵攻で多くの人命が失われているのも現実です。

RI会長は先の見えない不安定な世界に「メンタルヘルス」の重要性を説いています。当地区のスローガンにも「一人ひとりの奉仕」の重要性を訴えて来ました。

寄り添う奉仕、苦悩を共有し支える奉仕、補助しつなげる奉仕の実践です。これは物品や金品には変え難い奉仕です。

国際ロータリー理事会は2020年に DEI（多様性、公平さ、インクルージョン）諮問委員会を任命しました。

時代は社会的にも経済的にも大きく変化しています。当地区もまた変化を求められていると感じます。

是非10年後、20年後を語るロータリークラブに成長することを祈念し新年の言葉とします。

【日刊】よねしろ新報 (昭和62年1月28日 第3種郵便物認可) 令和5年(2023年)12月25日(月)

イスラエル・ガザ人道危機救援金 「国際奉仕」音楽家と協力 花輪ロータリークラブ オンラインコンサート収益寄付



石井会長に寄付金を手渡す菅原会長(中央)

鹿角市の花輪ロータリークラブ(菅原史明会長)は20日、今年度主催したオンラインコンサートの収益金1万5000円



発行所
秋田県鹿角市花輪字上中島
195番地 〒018-5201
(株)米代新報社
TEL 23-2911(代)
FAX 23-2912

を「イスラエル・ガザ人道危機救援金」として、日本赤十字社の鹿角市事務局を担う市社会福祉協議会(石井勲会長)に届けた。同社福祉事務所で贈呈式が行われ、受け取った石井会長は支援の輪の広がりに感謝しながら「有効に活用されるよう、皆さんの思いと共に日本赤十字に届けます」と約束した。

同ロータリーが昨年、定期的に開催している会合にゲストとして鹿角市在住のソプラノ歌手で音楽家の河崎和香子さんを招いたことをきっかけに、ロータリーが掲げる「国際奉仕」の理念に河崎さんの思いが重なり、今年5月にトルコ・シリア地震被災支援を目的とした「笑顔の花咲くチャリティコンサート」を開催した。コンサートは河崎さんとピアノの阿部里美さんの2人を迎え、約1000人の観客がクラシックやオペラのほかミュージカルソングや唱歌など14曲を堪能。入場料収益全額に観客からの募金を合わせた21万円をトルコ・シリア大地震の支援金として5月に送金している。

事業はリアルコンサートに留まらず、河崎さんの呼び掛けでウエストミンスター時代の学友や、米国の大学で教鞭を取る講師陣など世界で活躍している名だたるプロミュージシャン12人がオンラインチャリティコンサートに協力。10月1日から2カ月間で集まった視聴料1万5000円を今回寄付した。

寄付式には菅原会長と柳館清典副会長、ソプラノ歌手の河崎さんの3人が参加。菅原会長は「国際福祉活動に役立ててほしい」と石井会長に目録を贈呈。さらに「今回の活動をきっかけに、花輪ロータリークラブ内のチャリティ活動への機運が高まっている。現時点で具体的な計画は未定だが、今後も取り組んでいきたい」と意気込んだ。

チャリティに協力した河崎さんは「多くの方々の協力のおかげで2度にわたる支援ができたことをうれしく思い、感謝しています。今回オンラインコンサートに協力いただいた皆さんはプロのミュージシャンであり、演奏の対価としていただいたものが被災地の支援になることは、『自分たちの活動が社会の役に立っている』という喜びや誇りになります。加えて、今回のコンサートを通じて、多くの人たちにミュージシャン個々についてや音楽のすばらしさを伝えられたことをうれしく思っています」と話し、笑みを見せた。

花輪ロータリークラブ

能登半島地震支援で募金活動

2時間で被災地に思い届ける手助け 善意5万円



多くの善意が寄せられた能登半島地震支援の募金活動

鹿角市の花輪ロータリークラブ(菅原史明会長)は21日、花輪のマルホは21日、花輪のマルホの被害者支援を目的と

した募金活動を実施した。会員10人が参加し、二手に分かれて活動を展開。買い物客から寄せられた善意は5万19円にのぼり、今後、市社会福祉協議会を通じて被災地に届ける予定。

花輪ロータリークラブは、ロータリーが掲げる「奉仕」の理念に基づき、さまざまな独自活動を展開している。昨年は、鹿角市在住のソプラノ歌手で声楽家の河崎和香子さんの協力を得て、「チャリティーコンサート」を開催。リアルコンサートと、その後、動画配信サイトで実施したネットコンサートとの収益を「トルコシリア大地震」と「イスラエル・ガザ人道危機」に寄付している。

1月1日に発生した「能登半島地震」の支援として、県ロータリークラブは会員からの協力を受けて支援金を被災地に届けているが、それに加え、花輪ロータリークラブでは先週開いた新年最初の理事会で「独自事業として募金活動をしよう」と決定。わずか3日で準備を整え、活動を展開した。

この日は、花輪のマルホンカウボーイ鹿角店と花輪店でそれぞれ会員5人が活動。小雨が降り、気温が下がる中、買い物客が増える時間帯を選び、午後3時から約2時間にわたって協力を呼び掛けた。



発行所
秋田県鹿角市花輪字上中島
195番地 〒018-5201
(株)米代新報社
TEL 23-2911(代)
FAX 23-2912

菅原会長は「訪れたかを」といふ方々ほとんどの方々が協力の思いをつなぐ活動になつて下さり、大人だけでなく子どもたちからも募金をいただけました」と感謝。「いかに多くの被災地に思い届けたらと考えているのを改めて感じ、伺

かをした」といふ方々の思いをつなぐ活動になつたと実感している」と話した。

同クラブは、震災被災地の復興状況を注視しながら、今後もチャリティー活動を検討したいとしている。



国際ロータリー第 2540 地区

2024 年 1 月 24 日

秋田県社会福祉協議会
会長 三浦 廣巳 様

国際ロータリー第 2540 地区
2023-2024 年度
ガバナー 淡路 徹

寄付金の贈呈について

時下 益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

昨年7月の秋田豪雨災害から半年もたたない新年早々、「能登半島地震」による激甚災害が発生しました。亡くなられた方々にお悔やみを申し上げるとともに、被災された方々にお見舞い申し上げます。当地区では、早速国際ロータリー第 2610 地区（石川・富山）へ支援の手を差し伸べたところです。

今回の地震はいまだ再建途上にある本県被災者の皆様にも「いつ、又、何が起きるのか」という不安を抱かせたのではないかと懸念しております。

さて、当国際ロータリー第 2540 地区は、秋田豪雨災害発生間もなく、被災者支援のボランティア活動が急務と考え、同活動の中心である貴協議会へ 100 万円の支援金をお届けしました。

その後も引続き被災者の生活再建を支援するため、当地区及び全国のロータリアン一人ひとりに協力を呼びかけ、昨年末現在で約 5,250 万円の支援金が届けられました。10 月から 12 月にかけて県内 14 の被災市町村へ合計 4,600 万円の支援金を贈呈しております。

こうした本県の一連の支援活動を通じ、災害ボランティアが被災者を安心・勇気づけ、力を与える大切なことと実感いたしました。

この度の「能登半島地震」災害もあり、今後の本県における大規模災害の発生に備え、災害ボランティア活動を早期に立ち上げるため、資金をあらかじめ準備しておく必要があると考えております。

つきましては、全国のロータリアンから届けられた支援金の残金を、下記のとおり貴協議会にご寄付いたしますので、お引き受けくださるようお願いいたします。

記

- | | |
|---------|---------------------|
| 1. 寄付金額 | 6,501,029 円 |
| 2. 寄付目的 | 災害ボランティア活動支援のための準備金 |

RID2540 Governor
淡路 徹

国際ロータリー第 2540 地区 2023-2024 年度 ガバナー事務所
〒018-1414 秋田県潟上市昭和豊川榎木字榎 13-1 ユナイテッド計画(株)内
TEL018-827-7860 / FAX018-827-7866
E-mail : rid2540g23-24@siren.ocn.ne.jp



秋田魁新報 2024年02月02日付 秋田市





湯沢 RC 石山(いしやま) 直(なおし)

2023年12月21日入会

職業分類 生コンクリート製造販売

勤務先名 株式会社湯沢生コン

役職 代表取締役



横手南 RC ^{はたけやま} 畠山 ^{なおや} 尚弥

2024年1月1日入会

職業分類 社会福祉事業

勤務先名 社会福祉法人 ひらか福祉会

役職 理事長



大曲南 RC 石川(いしかわ) 智(さとし)

2024年1月4日入会

職業分類 司法書士

勤務先名 石川司法書士事務所

役職 所長

ロータリー財団 PHF 紹介



湯沢 RC ^{ほりかわ}堀川 ^{としあき}俊明

PHF

2007年7月入会

2010～11 クラブ幹事

2023～24 クラブ会長

米山功労者 1回

秋田県潟上市昭和大久保 野村地区 八郎潟、船着場からの雪景色



Rotary
第2540地区



世界に希望を生み出そう

ひとり一人の奉仕が光をともし、みんなの明かりに

国際ロータリー第 2540 地区

2022-23 年度 ガバナーエレクト事務所

〒018-1414 潟上市昭和豊川槻木字槻 13-1 ユナイテッド計画（株）内

TEL : 018-827-7860 / FAX : 018-827-7866 [E-mail : rid2540g23-24@siren.ocn.ne.jp](mailto:rid2540g23-24@siren.ocn.ne.jp)